

猪名川町の特産品 & 名物品

町特産品認定審査委員会で特産品・名物品の認定を行っています。道の駅いながわでも販売中！みなさんもぜひ購入してみてくださいね。

★猪名川町特産品★



★いながわ名物品★



他にもたくさんあります♪

いながわ“うまいもん”フェスティバル

観光協会 50 周年を記念して
イベントを開催！

メニューは全て猪名川町産の「米」を使用したグルメ大会。ほかにも、いながわ野菜の販売、町親善大使アキナの漫才、巨大迷路など、子どもから大人まで楽しめること間違いなし！
※詳細は 8 ページ



シフォン川西

川西 勉さん・せつ子さん
私たちは10年前からシフォンケーキを作り、「いながわ名物」として道の駅いながわなどで販売しています。「ふわふわで美味しい！」という声にやる気をもらい、試行錯誤しながら色々な味にも挑戦。これからの季節は町内産の栗・黒豆・かぼちゃなどを練りこんだ、期間限定品も販売します。観光協

会などのイベント出店は、町外の方にも食べていただける機会になりますし、何よりも目の前で美味しそくに食べてくださる姿をみるのができ、とても嬉しく、やりがいを感じます。ぜひ、皆さんも召しあがってみてください！

景福寺

47代目住職森口智幸さん
650年の歴史がある曹洞宗の禅寺です。「お寺は敷居が高い」と思われる方もいるかもしれませんが、当寺は、餅まきや年越しそばの無料接待など、いろいろと工夫



し、どなたでも気軽にご参加いただける行事を開催しています。皆さんにご参加いただき、人と人とのつながりの大切さを伝えられる場でありたいと思っています。

手打麺匠 ぎんざん

日生中央ビエ工店長 前田 幸一さん
30年前から自家製麺を提供



し、地元の皆さんに親しんでいただいています。2年前にお客様の健康を願い、「乳酸菌入りうどん」の開発に成功。現在、すべてのうどん・そばに乳酸菌を練りこんでいます。その甲斐もあり、県より個性あふれる優良店が選ばれる第4回「ひょうごいいね！お店表彰」で、当店が優秀賞をいただきました。これからも皆さんに喜んでいただけるよう、真心こめて頑張ります。

会長に伺いました

住民一人ひとりが広告塔に
町観光協会長 辻口悦司さん

50年の歴史の中で観光協会は、会員それぞれの活動はもちろん、みんなで協力しながら、猪名川町の魅力発信に努めてきました。

町外にまちの魅力をPRするためには、まず町内の人々に猪名川町の良さを知っていただきたいですね。皆さんが自分たちのまちに愛着を持ち、一人ひとりがその良さを広げる「広告塔」となってくだされれば、もってまちの魅力を発信できると思います。

観光協会は、これまでの経験を活かしながら、新しいことにもチャレンジし、もって町の観光を盛り上げたいと思っています。皆



さん、ぜひイベントなどにも足を運んでくださいね！

【編集後記】

猪名川町のことをもっと知りたいと思い、特派員に志願した私たち。出会いや、つながりを大切にされている観光協会の皆さんの志に初心を思い出しました。新名神高速道路も開通し、便利になった猪名川町。私たちも広告塔の一人として頑張ります！

住民、事業者も一緒になって
大好きな猪名川町を盛り上げます！
(観光協会 50 周年記念イベント
いながわ“うまいもん”フェスティバル出店の皆さん)



鈴木 タ子



北村 瞳

いながわ 特派員報告



皆さんは猪名川町観光協会を知っていますか？名前は聞いたことがあるけど、どんなことをしているの…？という人が多いのでは？
今回は、観光協会について紹介します！

観光協会って何？

地域のお店や団体などで構成されている「町観光協会」は、観光を通じて猪名川町の魅力を発信し、多くの人に町を訪れていただくことで、まちが活性化することを目指して活動されています。会員の業種は、飲食店や宿泊施設、ゴルフ場など様々で、66会員（平成30年8月末現在）が加入しています。1969年3月に創立され、今年で50年目を迎えます。

どんなことをしているの？

個々のお店の活動で、町を盛り上げるだけでなく、行政とも連携しながら、観光振興のために活動しています。皆さんおなじみの「いながわ桜まつり」や「いながわまつり」などの町内イベントに携わっていることはもちろんのこと、町外で実施するひょうご北摂観光キャンペーンなどのイベントでのPR活動、



いながわまつり出店の様子

また、町特産品認定審査委員会の一員として特産品・名物品の認定なども行っています。昨年は、観光に関わる旅行者や新聞社などの方々を招き、様々な視点でアドバイスをいただく、「ファミトリップ（※）」を実施。猪名川町の更なる魅力発掘にも取り組んでいます。

※ファミトリップ：観光地の活性化を促進させるため、旅行者事業者などを対象とした現地視察ツアーのこと

ファミトリップで現地を案内。猪名川町の観光を盛り上げるための、たくさんのアドバイスをいただきました。（大野山）



「猪名川源流太鼓」も観光協会の一員。町内外の各種イベントで演奏し、猪名川町をPRしています。（いながわ桜まつり）



いっぱい教えてもらったよ♪



▲ 8月23日、猪名川高校で「猪名高サマーセミナー」が開催されました。このセミナーは、猪名高生自らが企画したゲームを町内の小学生に楽しんでもらうことを通じ、お互いのコミュニケーション力を高めることを目的

に行われています。当日は、町内の小学生49人が参加し、趣向を凝らした様々なゲームに大はしゃぎ。

企画した高校生は、「ゲームの発案なども含めると、この日のために半年間準備してきました。みんなに楽しんでもらえて嬉しいです。」と達成感を味わっていました。

今日からスタート！ 目指せ100万歩

▶ 9月16日、「いながわ100万歩チャレンジ！」オープニングイベントが行われました。2年目を迎える今年のオープニングは大島さと歩きコースで開催。秋風を感じながら、約50人以上の参加者がウォーキングを楽しみました。

今日から100日間、目標歩数をめざしてみんなで頑張りましょう！



復興への願いを込めたボランティアバス



▲ 8月31日、町ボランティア活動センターが「平成30年7月豪雨災害」の復興支

援として、募集した20人のボランティアとともに、岡山県倉敷市で支援活動を実施。猛暑の中、水害に遭った家の解体作業などを行いました。被災地は、まだまだ作業の手が足りず、復興には時間がかかりそうです。

社会福祉協議会では、様々な災害義援金の受付も行っています。皆さんの温かいご協力をお願いします。



世界へ羽ばたく力をつけて



▲ 9月2日、社会福祉会館で「第27回英語スピーチコンテスト」が開催され、中学生・高校生66人が英語の表現力を競い合いました。高校生の部優勝の高原 麻比瑠さんと準優勝のエリス まりあさん（いずれも1年）は来年、姉妹都市オーストラリアのバララット市へ派遣される予定です。

おもてなしの気持ちを込めて…



▲町観光ボランティアガイドの会は、ガイド活動のほか、平成21年より歴史街道でゴミ拾いなどの清掃活動を行っています。その活動成果が認められ、(公社)日本観光振興協会関西支部長より、感謝状が授与されました。

会長の西尾さんは、「これからも、多くの人に気持ちよく町を観光してもらえるように、おもてなしの気持ちで清掃活動もしていきたいですね」と話してくれました。

ふおと にゅ〜す

全国の舞台で大暴れ!!



▲ 8月22日、猪名川レスリングクラブのメンバーが7月27～29日に開催された第35回全国少年少女レスリング選手権の結果を町長に報告しました。

町長は「皆さんの活躍が町に活力を与えてくれています。これからも皆さんの活躍に期待しています。」と選手の活躍を労いました。

【優勝】池畑 葉菜(つつじが丘小6年)【準優勝】北村 春斗(つつじが丘小5年)【第3位】辻 悠人(猪名川小5年)、上原 眞志郎(楊津小5年)、大森 風薫(つつじが丘小6年)、和田 樹乃(猪名川小4年)、河村 泰乃進(白金小4年)

六瀬中学校にウミネコ飛来!



▲ 9月4日、ウミネコの群れが六瀬中学校を訪れました。ウミネコはその名のとおり海岸部などに生息している鳥で、町内で見かけることは非常に珍しい鳥です。台風21号の影響で、内陸部に移動してきたのではないかと思います。しばし休憩のあと、群れは猪名川町から元気に飛び立っていきました。(写真提供 六瀬中学校)

大きなぶどうおいしいな♪



▼ 9月7日、町立のすべての幼稚園、小・中学校の給食で町内産の「ぶどう」が提供されました。これは町内で収穫された身近な食材を食べることで、「食」と「農」に対する理解を深め、地域への愛着を持ってもらうことなどを目的にしたものです。ぶどうを食べた子どもたちは「大きくておいしい〜」、「今度、道の駅に買いに行く!」と大満足の様子でした。

